

プログラミング
中間テスト（ペーパーテスト）問題用紙

（2016年11月18日）

過去問

解答上、その他の注意事項

- I. 問題は、問I~IVまでである。
- II. 持ち込みは不可である。筆記用具・時計・学生証以外のものは、かばんの中などにしまうこと。
- III. 解答用紙の右上の欄に学籍番号・名前を記入すること。
- IV. 解答欄がマス目になっている場合は、1字に1マスを用いること。特に空白にも必ず1マスを用いること
- V. 解答中の文字 (特に a と d) がはっきりと区別できるよう注意すること。
- VI. スペースの都合上、テスト中のプログラム例では、最初の

```
#include <stdio.h>
```

は省略する。

- I. 次のプログラムは一つの実数値を読み込んで、それを 3 倍した値と切り捨てた値を表示するプログラムである。例えば、2.7 を入力すると、

それを 3 倍した値は 8.100000 です。

それを切り捨てた値は 2 です。

と出力する。空欄を埋めて、プログラムを完成せよ。

```
1 int main(void) {
2     double x;
3     printf("実数を入力して下さい:");
4     scanf(" (i) ", (ii) );
5     printf("それを3倍した値は (iii) です。 \n", (iv) );
6     printf("それを切り捨てた値は (v) です。 \n", (vi) );
7     return 0;
8 }
```

- II. 次のプログラムの出力を書け。

```
1 int main(void) {
2     int k = 60, a = 1;
3
4     if (k % 2 == 0) {
5         a *= 2;
6     }
7     else if (k % 3 == 0) {
8         a *= 3;
9     }
10    if (k % 5 == 0) {
11        a *= 5;
12    }
13    printf("%d\n", a);
14    return 0;
15 }
```

- III. 以下の空欄を埋めて、初項 1、公比 3 の等比数列 1, 3, 9, 27, ... の 1000 未満の部分を入力するプログラムを完成させよ。

```
1 int main(void) {  
2     int n;  
3  
4     for ( ) {  
5         printf("%d_", n);  
6     }  
7  
8     printf("\n");  
9     return 0;  
10 }
```

- IV. 以下のプログラムは、整数の組のデータを (i, j) という形式で出力する。このプログラムの出力を書け。ただし、空白は明示的に空白記号 () を、改行は矢印 (\downarrow) を書くこと。

```
1 int main(void) {  
2     int i, j, n = 3;  
3     for (i = n; i > 0; i--) {  
4         for (j = 1; j <= i; j++) {  
5             printf("(%d,%d)", i, j);  
6         }  
7         printf("\n");  
8     }  
9     return 0;  
10 }
```

解答の書き方の例:

```
(1,2)(3,4)  
(5,6)  
(7,8)(9,0)
```


プログラミング・中間テスト解答用紙（2016年11月18日）

学籍番号		氏名	
------	--	----	--

I.	(i).		(ii).	
	(iii).		(iv).	
	(v).		(vi).	

II.

--

III.

--

IV.

授業・テストの感想

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....
